

## ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本学の建学精神である『保健衛生の学びを基に科学的思考のできる女性の育成』を理解し、本学の課程で、62単位を修得（必修等の条件を充たした上）し、次のような能力・資質を備え、最終的に健康社会への貢献意識を確立した人物に学位を授与します。

1. 教養・倫理観（知性を備えた心豊かな女性を目指すための教養と倫理観を身につけている。）
  - ・ 科学的思考力を身につける。  
（物事に対し、情緒に流されることなく、冷静に考えることができる。）
  - ・ 自律性を身につける。  
（自分の行動に責任を持ち、自らの設定した目標を達成するために積極的に取り組むことができる。）
2. 問題解決総合力（健全な社会を維持するために、種々の問題を解決するために必要な力を身につけている。）
  - ・ 科学的思考力を多角的に活用できる力を身につける。  
（課題に対し、原因を科学的に分析し、多角的な視点から情報を収集し、最善策を打ち立てる事ができる。）
  - ・ コミュニケーション力を身につける。  
（多様性・協働性を重んじ、相手を尊重し、行動することができる。）
3. 専門基礎力（向学心の持てる学びの分野及び職業人として活躍するための専門分野において、自らの能力を発揮するための知識・技術等を身につけている。）
  - ・ 専門的知識・技術の理解をする。  
（専門知識・技術を基礎から理解することができる。）
  - ・ 強化・発展させた専門的知識・技術をもつ。  
（専門知識・技術を演習・実習・実験をとおして深く、理解し、説明することができる。）
4. 実践応用力（専門分野をとおして、社会に貢献しようとする意識および力を身につけている。）
  - ・ 社会状況に応じ、専門的知識・技術を活用する力を身につける。  
（専門知識・技術を学外実習等で臨機応変に行動する事ができる。）
  - ・ 社会的貢献を自覚し、行動できる力を身につける。  
（自らの生活の場で社会への寄与を意識して行動することができる。）

★各専攻コースのディプロマ・ポリシーは具現化して、別に示す。